

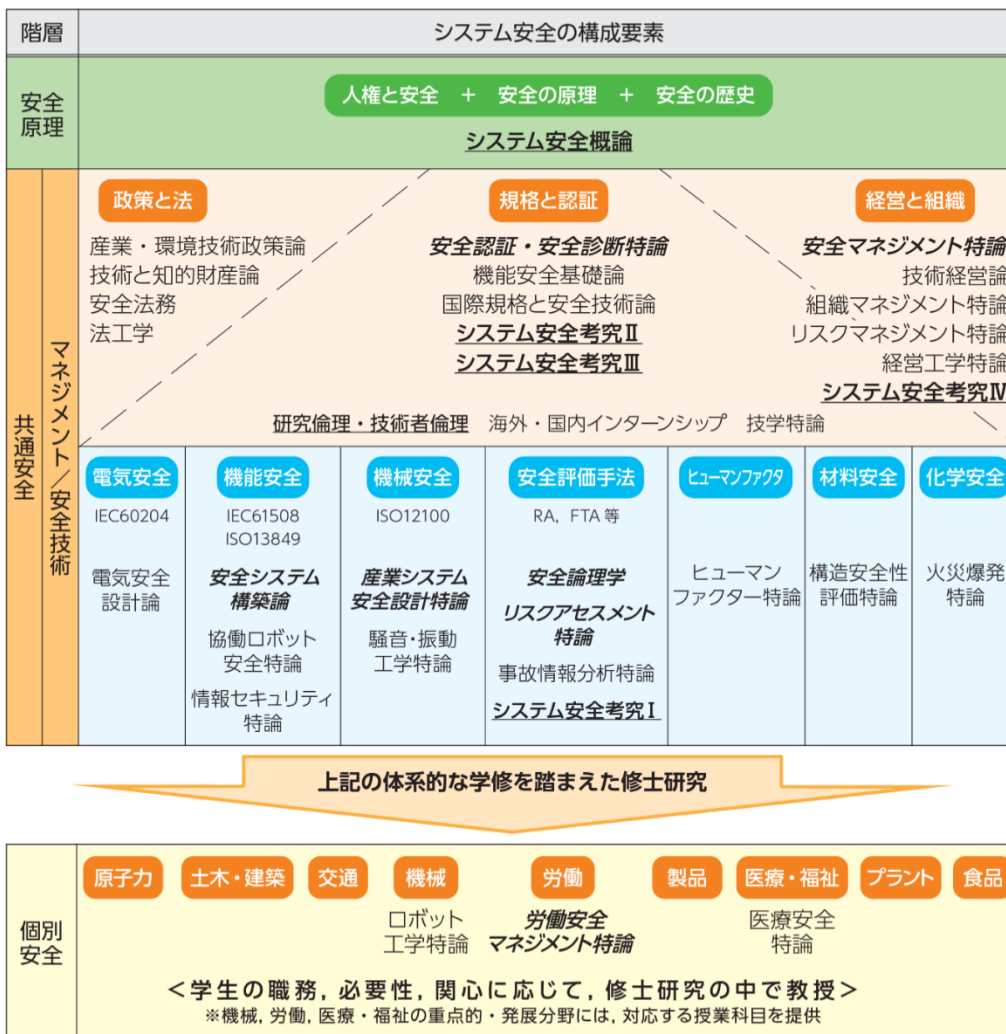
国立大学法人長岡技術科学大学 大学院工学研究科

システム安全工学専攻

本専攻では、システム安全の最先端の知識と高い倫理観を持ち、安全の諸課題や新しい技術に対応できる精深な学識、論理的思考力及び創造力、すなわち研究能力を有し、これに加えて、安全の諸課題を解決できる卓越した能力、すなわち実務能力を有する人材を養成することを目的としています。

専任教員は、大学の他、行政及び関連研究機関や民間企業での豊富な職業経験と国際規格審議や海外勤務などの国際経験を有する人材から構成されています。また、兼任教員・非常勤講師については、国際特許事務所を自ら経営する弁理士、認証機関在籍者、弁護士、公認会計士など実務経験のある教員を配置しています。

講義は、土曜日曜祝日に集中的に行います。東京での受講(土日)主体で修了に必要な単位の修得が可能です。必要に応じて遠隔授業を実施しています。長岡や東京まで出張しなくても、単位取得が可能な科目があります。



ハードウェア・ソフトウェア、人、法・規範などの複合体において、人間の誤使用や機械の故障などがあってもその安全を確保するためには、設計/製造/使用などライフサイクルのすべての段階で、危険につながる要因を事前に系統的に洗い出し、その影響を解析および評価して適切な対策を施す必要があります。これらを実行するために、安全技術とマネジメントスキルを統合的に適用する手法の体系を「システム安全(System Safety)」と言います

太字下線：必修科目、太字斜体：選択必修科目、細字：選択科目

システム安全の体系